

広島大学 必携 PC 初期講習会テキスト Windows8.1

2017年4月

広島大学 情報メディア教育研究センター

広島大学 消費生活協同組合

必携 PC 初期講習会では、みなさんのパソコンを広島大学のキャンパスで使用するための準備をおこないます。本日おこなうことを以下にあげます。

1. パソコンのスペック確認

自分のパソコンの基本的なスペックを確認しておきましょう。CPU の型式、OS のビット数、記憶容量など。

2. 必要なソフトウェアのインストール

Windows を最新版にアップデートし、Microsoft Officeなどをインストールしましょう。

3. 学内ネットワークへの接続

無線 LAN で学内ネットワークに接続できるように設定しましょう。

4. 自動アップデートとソフトウェアのセットアップ

Microsoft Update を使って、Windows と Office がつなに最新版で使えるように設定します。またウィルス対策ソフトも自動アップデートで最新のウィルス防御機能を維持できるようにしておきます。

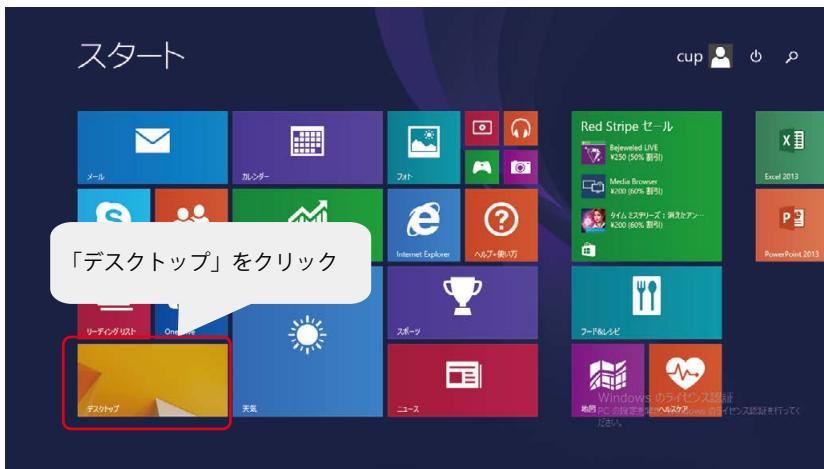
5. 大学のオンラインサービスへのログイン

電子メールやクラウドストレージが使える Office365、オンライン履修登録などをおこなう「もみじ」、オンライン学習支援システムの Bb9 など、大学で提供されているネットワークサービスを使えるように設定します。

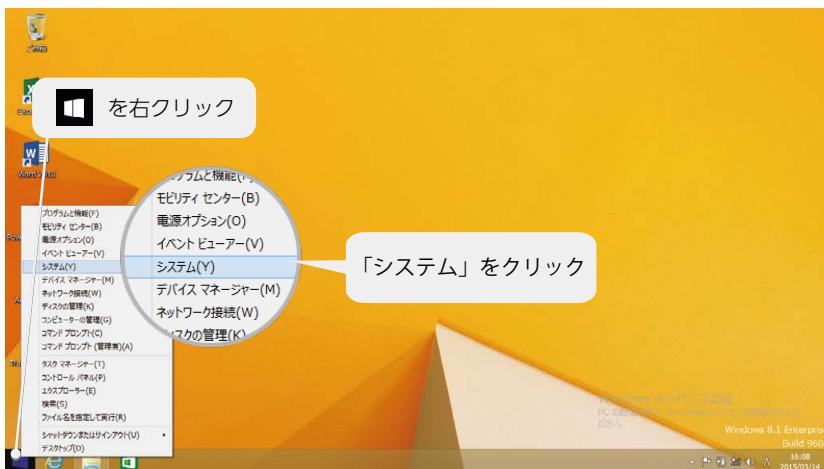
1. パソコンのスペック確認

最初に、自分のPCがどんなものなのかを確認しましょう。PCの処理能力や容量の目安になるさまざまな要素を「スペック」と呼ぶことがあります。ここでは以下のスペックを確認しましょう。

- (1) OSのバージョン
- (2) メモリ容量(主記憶容量)
- (3) HDD/SDD容量(副記憶容量)
- (4) バッテリー駆動時間



[1] まず、画面左下の「デスクトップ」をクリックしてください。

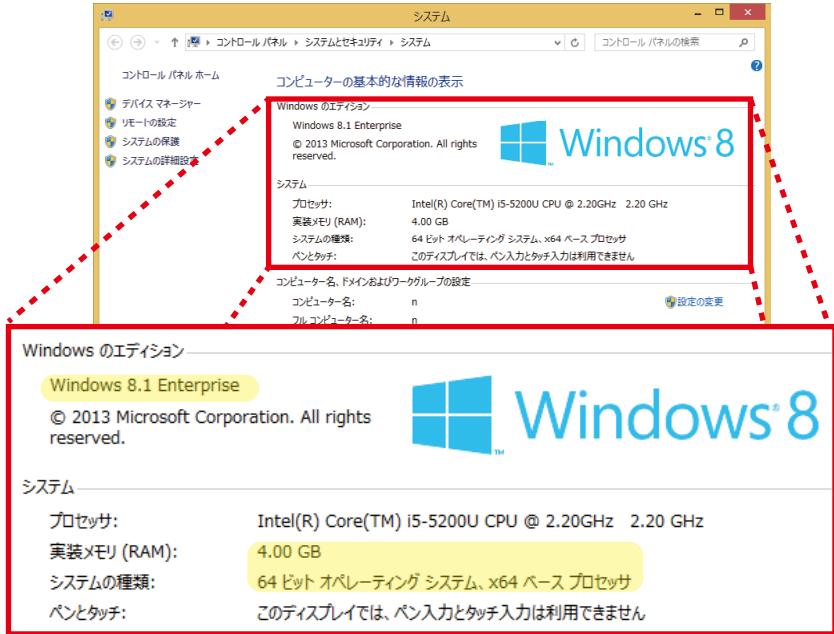


[2] OSのバージョンを確認しましょう。画面左下のウィンドウアイコン■を右クリックします。

※「右クリック」はマウスの右ボタンをクリックする操作ですが、タッチパッドの右下のあたりをタップしてもOKです。



メニューが表示されるので、「システム」を探してクリックしてください。

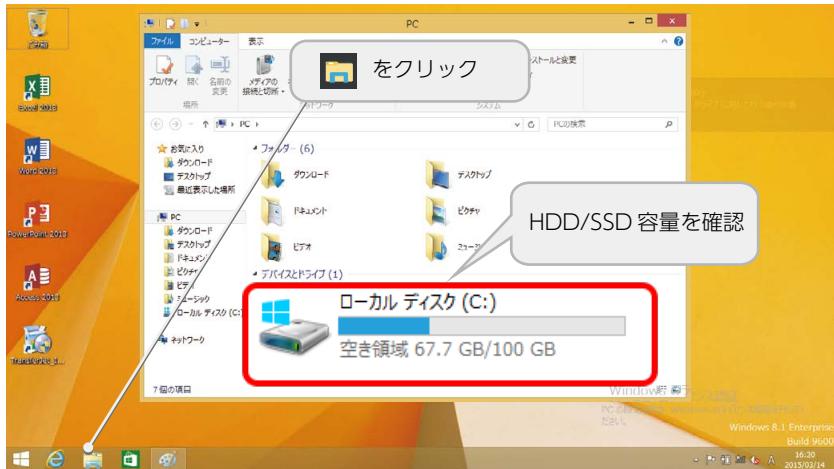


[3] 「システム」という名前のウィンドウが開きます。

「Windows のエディション」のところをみると「Windows 8.1 Enterprise」とありますね。これがOS バージョンです。

その下の「システムの種類」と書かれたところがOS のビット数になります。64ビットですね。二進法で64桁のデータを一度に処理できるOSであるということを示しています。

その上の「実装メモリ (RAM)」と書かれたところが、主記憶装置 (メインメモリ)の容量です。4GB (ギガバイト)ですね。この容量が大きいほど、大量のデータを一括して扱えたり、多くのプログラムを同時に動作させたりすることがスムーズにできるようになります。



[4] 次に、HDD/SSD の容量を調べましょう。HDD (Hard Disk Drive) や SSD (Solid State Drive) は、大容量でPCの電源を切っても内容が消えません。

まず画面下の帯の部分（タスクバー）のフォルダアイコンをクリックします。

表示されるウィンドウの左の「PC」をクリックしてください。

すると、左図のように「ローカルディスク (C:)」というラベルとともに、HDD/SSD の空き容量と全容量が表示されます。この場合は空き容量が67.7GBで、全容量100GB(ギガバイト)になります。



[5] 最後にバッテリー駆動時間を確認しましょう。

画面下のタスクバーのバッテリーアイコンをクリックしてください。すると、バッテリー残量がパーセント表示され、およそあと何時間利用できるかの推定値が表示されます。

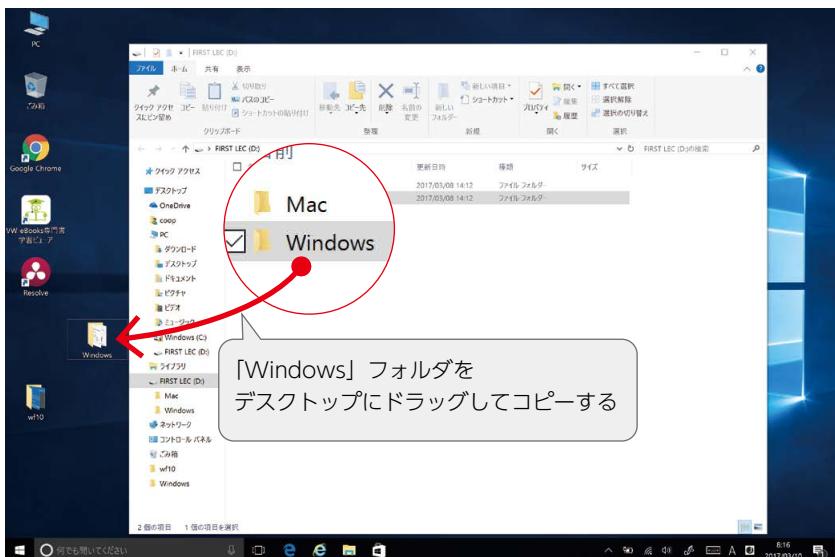
100%充電時のこの残り時間表示が、あなたのPCのバッテリー駆動時間の推定値ということになります。

2. 必要なソフトウェアのインストール

ソフトのインストールに必要なファイルを、USB メモリにいれて配布しますので、まずそれを各々の PC にコピーしてください。その後、インストールを開始します。ここでは、Windows のアップデートと Office のインストールを行います。

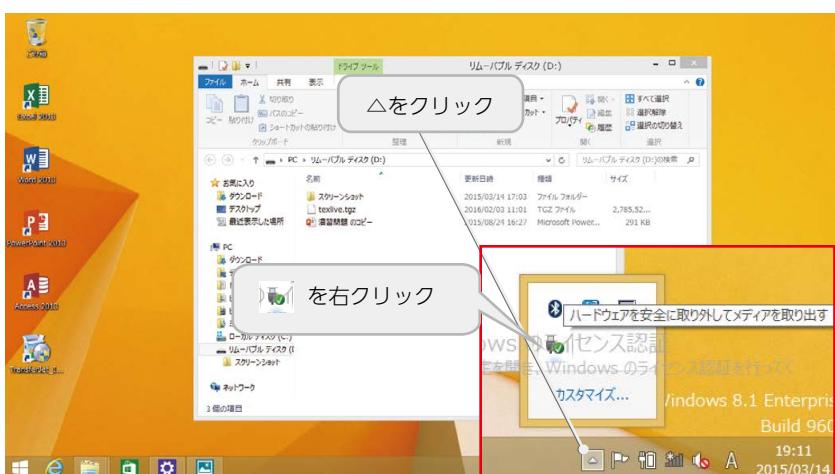


[1] 配布された USB メモリを USB ポートに挿します。PC が USB メモリを正常に認識すると、ぽんぽこりんという音がします。



[2] USB メモリを認識すると、「FIRST LEC」というウィンドウが開きます。その中に入っている「Windows」というフォルダをデスクトップにドラッグしてコピーしましょう。

※ コピーをするには、フォルダを選択して control-C (コピー)、デスクトップをクリックして control-V (貼り付け) する方法もあります。



[3] コピーが終わったら USB メモリを取り外します。

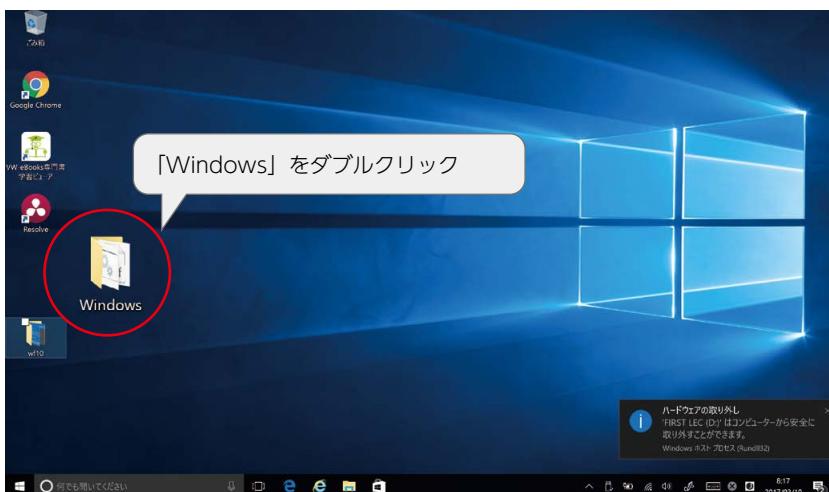
タスクバーの「△」をクリックして、USB メモリのアイコンを右クリックします。



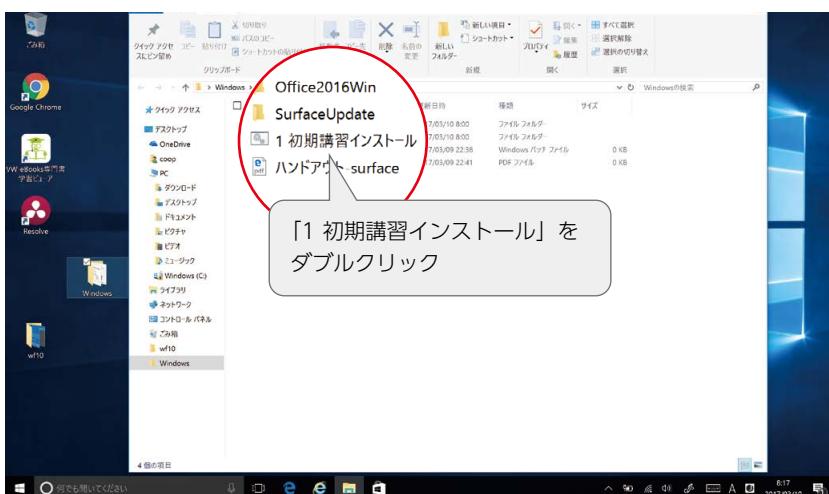
[4] 「USB Flash Disk の取り出し」をクリックします。



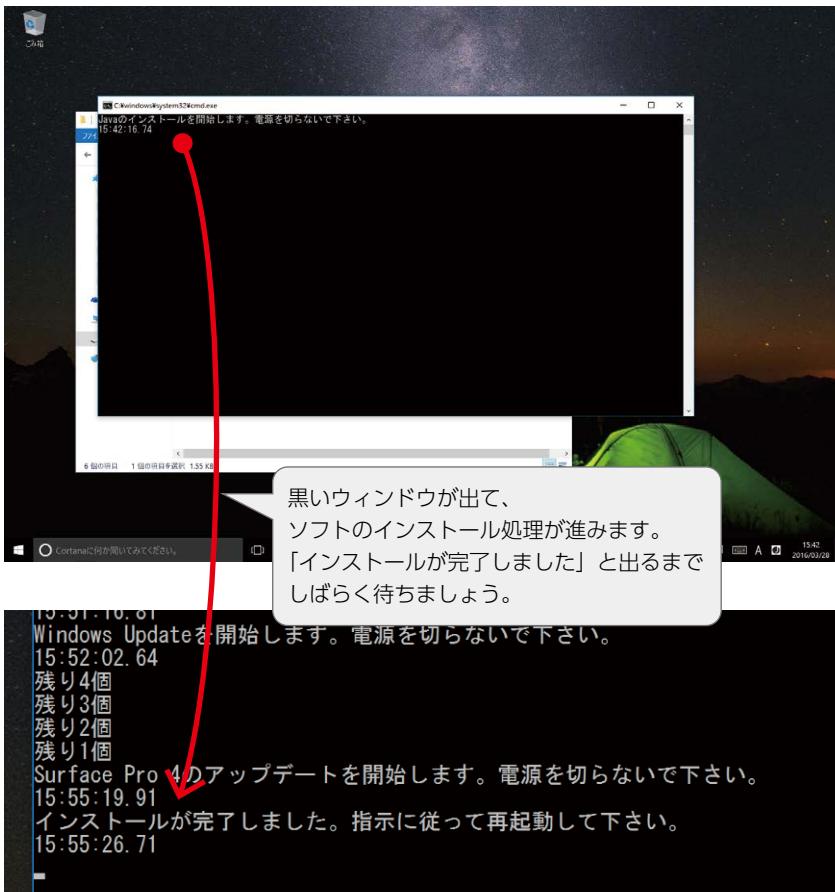
[5] 「ハードウェアの取り外し」メッセージが出たら、USB メモリを抜いても大丈夫です。



[6] 先ほど、コピーしたフォルダを W クリックしてください。



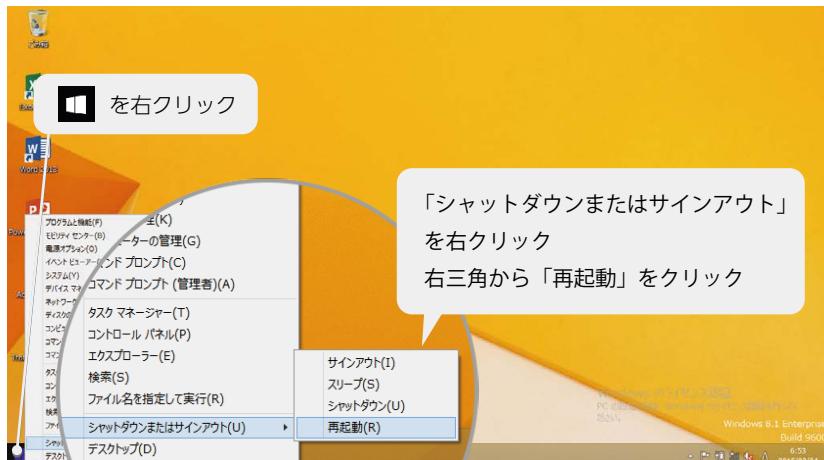
中に入っている「1 初期講習インストール」をダブルクリック。Office のインストールが始まります。



[7] 黒いウィンドウが表示され、その中でソフトのインストール処理が進みます。

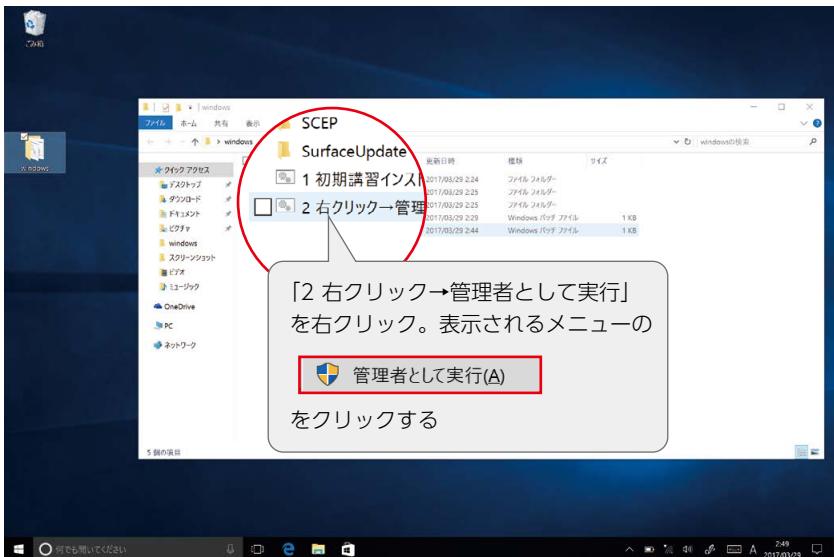
15分位かかりますので、そのまま待ってください。

「インストールが完了しました」と出たら、終了です。

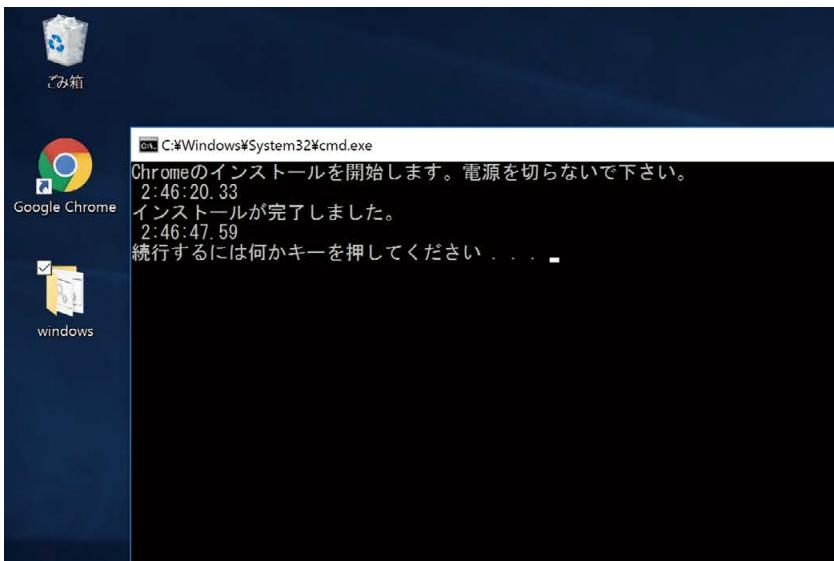


[8] インストールが終了したら、システム再起動します。

画面左下のウィンドウアイコンを右クリックして、「シャットダウンまたはサインアウト」の右矢印から「再起動」を選択、クリックしてください。



[10] 次に Google Chrome をインストールします。「2 右クリック→管理者として実行」と書かれたアイコンを右クリックしてください。メニューが出るので、その中にある「管理者として実行」を選びます。



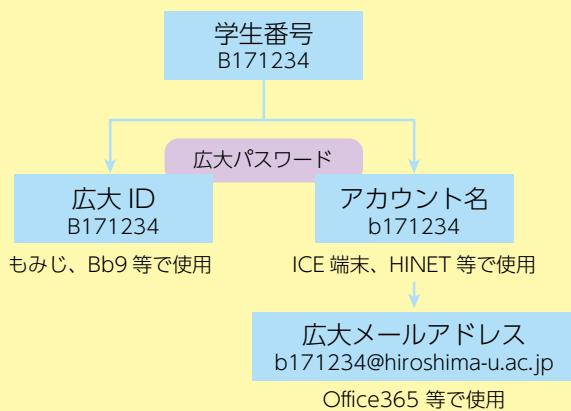
[11] すると、Chrome のインストールが始まります。今度は数十秒で終わります。

Windows8.1 には Internet Exploere という Web ブラウザが標準的なものとして付属してきますが、うまく表示できない Web ページがときどきあります。そういうときに、「もう一つのブラウザ」としてこの Chrome を使ってみてください。

以上でソフトウェアのインストールは終了です。

3. 学内ネットワークへの接続

広島大学では、図書館、講義室、福利施設など学内の多くの共用スペースで、「HINET Wi-Fi」が利用できます。ここでは、HINET Wi-Fiを通して、あなたのPCで学内ネットワークとインターネットを利用できるようにしましょう。一度設定すると、次回からは（同じエリアでは）設定不要です。



設定にはいる前に、広島大学で情報サービスを使うときに必要なIDが二種類あることを確認しましょう。学生の場合、二種類とも学生番号をもとにしています。

一つは「広大ID」。これは学生番号と同じ文字列です。もう一つはメディアセンターの「アカウント名」です。こちらは、先頭の一文字を小文字にしたものになっています。

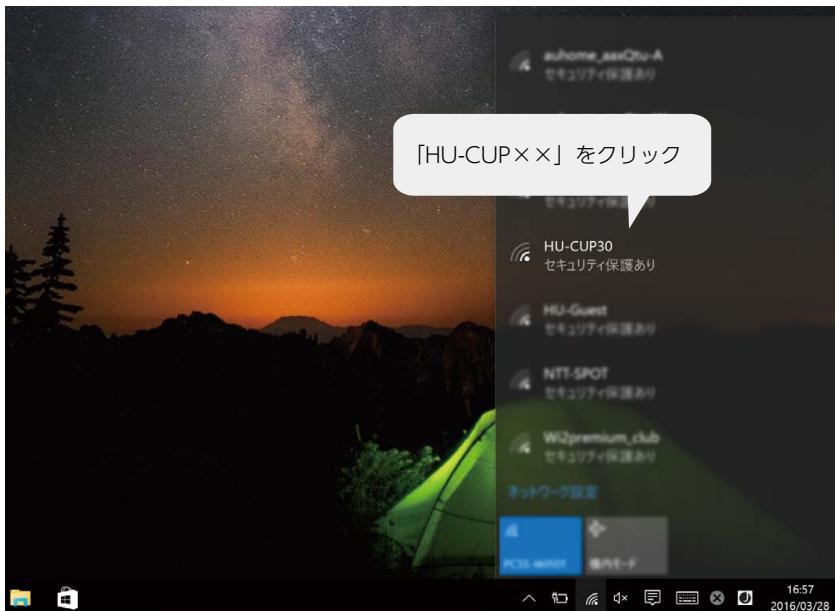
対応するパスワードは、どちらも共通です。「広大パスワード」と呼んでいます。学生証と一緒に配布されます。

アカウント名に「@hiroshima-u.ac.jp」をつけたものを広大メールアドレスと呼んでいます。このメールアドレスは、広大学生として公式のものになります。事務連絡、教員からの連絡等ありますので、日常的にチェックするようにしましょう。チェックする方法は、5節で紹介します。



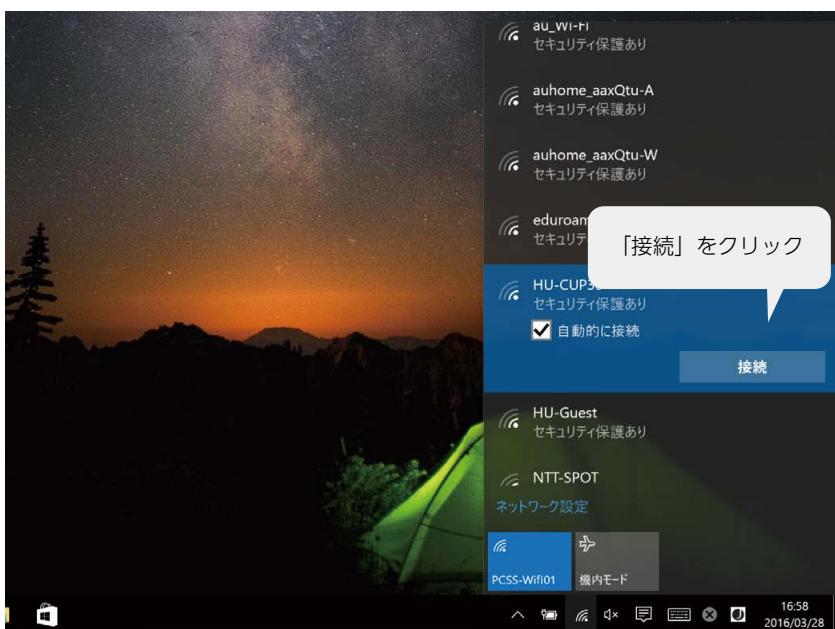
[1] ご自分のPCで学内Wi-Fiに接続する設定をおこないます。

画面右下のWi-Fiアイコン をクリックしてください。



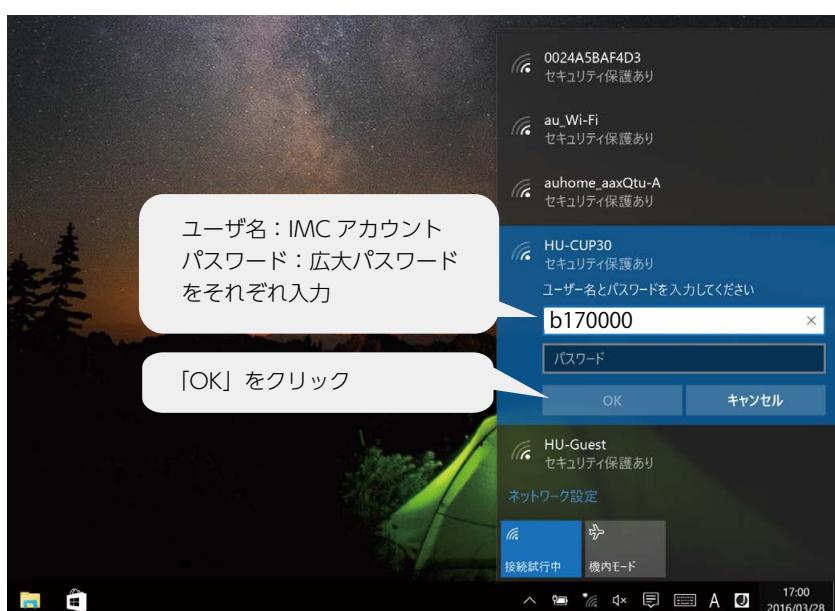
[3] [2] Wi-Fi の一覧が出来ますので、「HU-CUPXX」(XXは数字)を選択します。数字の部分はエリアで異なります。

総合科学部付近では「HU-CUP30」に接続できます。霞は「HU-CUP40」、東千田は「HU-CUP50」です。



[3] 「接続」をクリックしてください。

このときに「自動的に接続」にチェックを入れておくと、次回から同じWi-Fiには自動的に接続され、手間が省けます。



[4] 「ユーザ名」のところにアカウントを入力します。

アカウントは学生番号の最初のアルファベットが小文字のものになります。
(8 ページ)

「パスワード」には広大パスワードを入力します

※ 大文字を入力するときは、SHIFTキーを押しながら文字キーを押します。

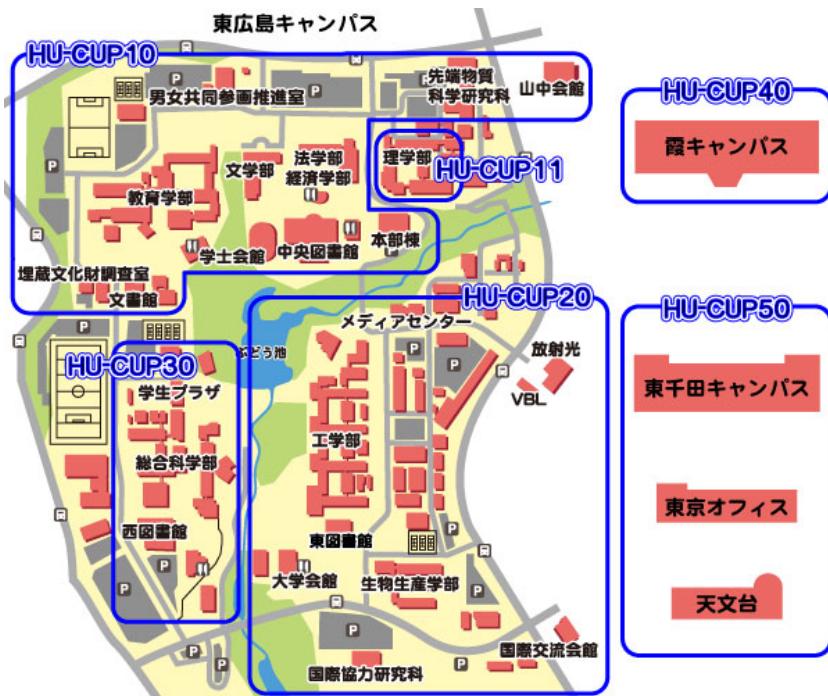
両方を入力したら「OK」をクリックしてください。



[5] この画面になつたら「接続」をクリックしてください。

これで接続の設定が完了しました。

接続が完了すると「接続済み」と表示されます。



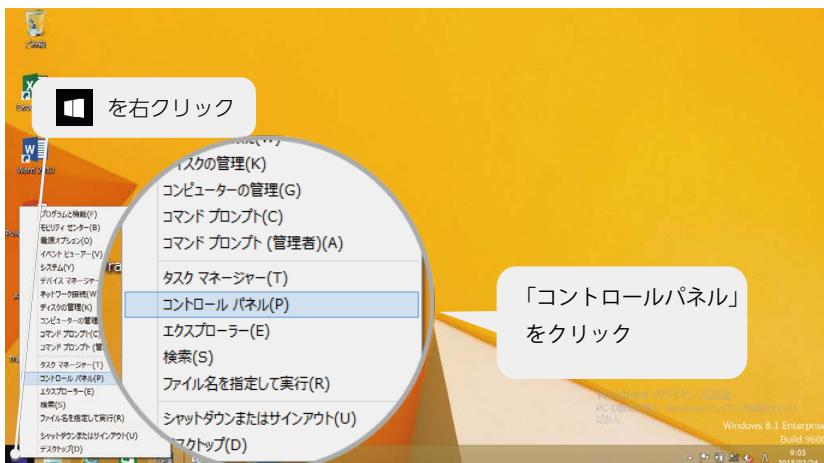
手順 [3] で選んだ HU-CUPXX ですが、どのエリアでどんな名前のアクセスポイントが使われているかを示します。

<http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/hinet/access-point-location>

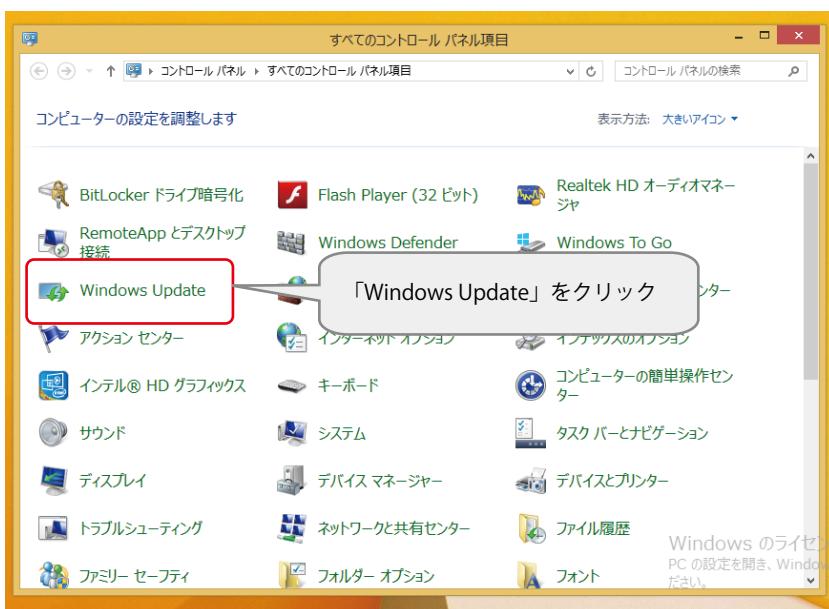
4. 自動アップデート

Microsoft Update を使って、Windows と Office がつなに最新版で使えるように設定します。またウィルス対策ソフトも自動アップデートで最新のウィルス防御機能を維持で きるようにしておきます。

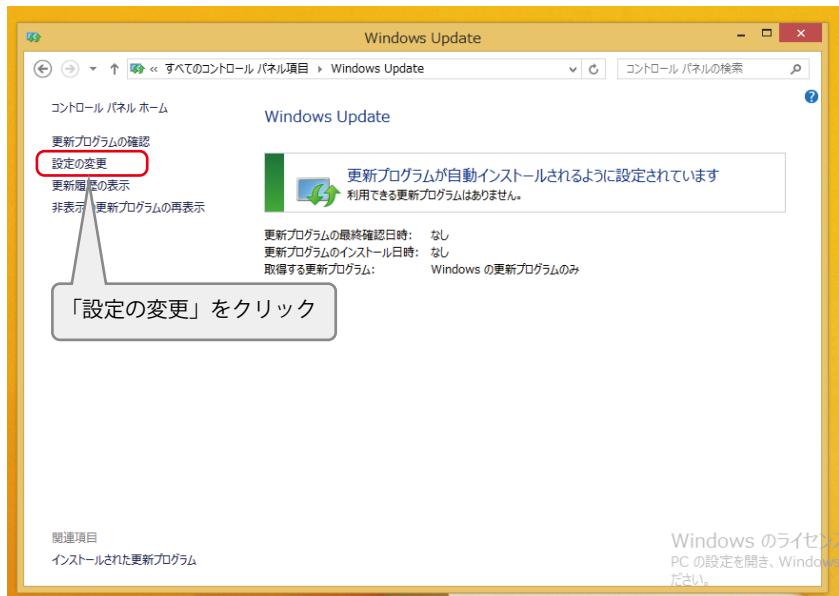
また、Office のアクティベートもしておきましょう。



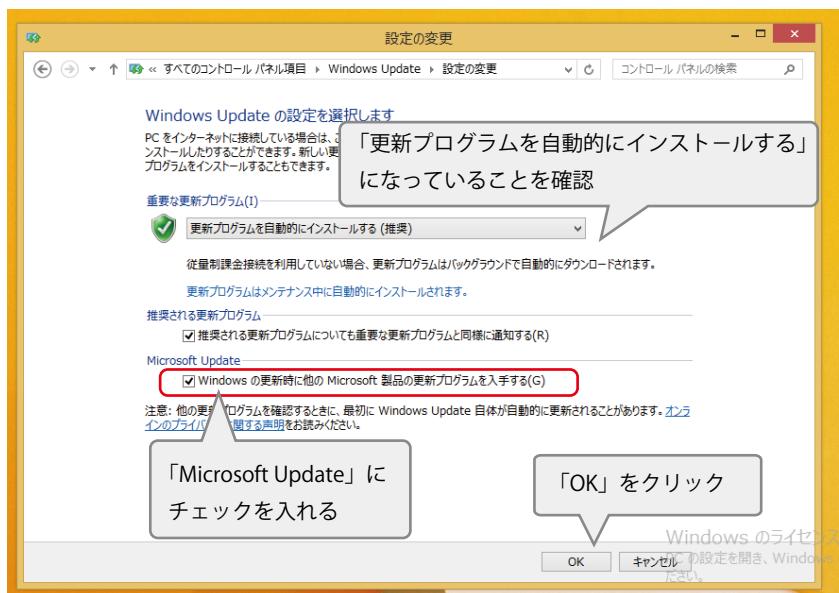
[1] まず、画面右下の Windows アイコンを右クリックし、メニューの中から「コントロールパネル」を選んでクリックしてください。



[2] 「Windows Update」をクリックしてください。



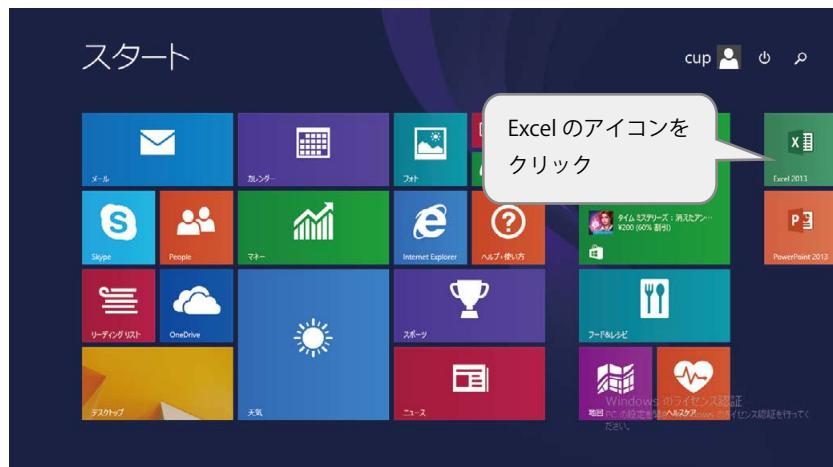
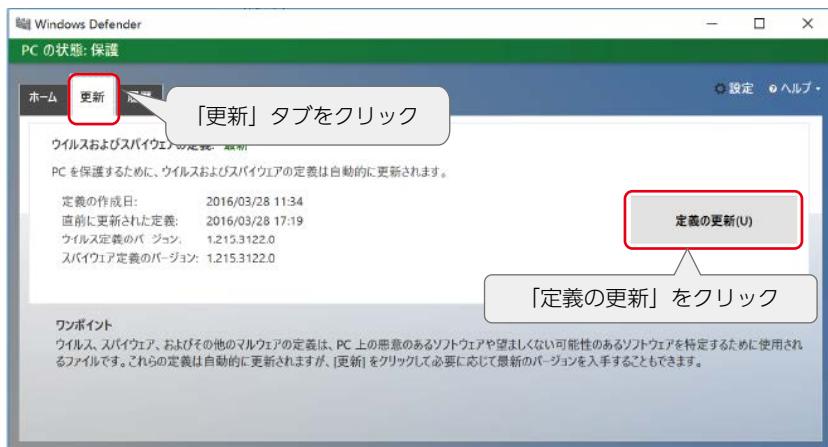
[3] 「設定の変更」をクリックしてください。



[4] 更新が「自動」になっていることを確認しましょう。

「Windows 更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します」も必ずチェックを入れておいてください。

これにより、Office や、ウイルス対策ソフト Windows Defender も自動で更新されます。



[5] 自動アップデートのタイミング以外に、「Windows Defender」を更新する方法について説明します。

手順 [4] で設定した自動アップデートによって、「Windows Defender」は最新状態に保たれます。しかし、緊急の脆弱性が発表された場合など、すぐに更新したほうが良いときもあります。

■ Window アイコンをクリックしてください。画面右上の虫眼鏡アイコンをクリックしてください。

[6] 検索窓に「Defender」と入力すると、すぐ下に「Windows Defender」が表示されますので、クリックしてください。

[7] すると、左図のように Defender の画面が開きます。

「定義の更新」をクリックすると、ウイルス定義ファイルが最新のものになります。

[8] 次に、Office のライセンス認証をします。ソフトウェアが正当なコピーであることを確認し、PC で使えるようにするための処理です。

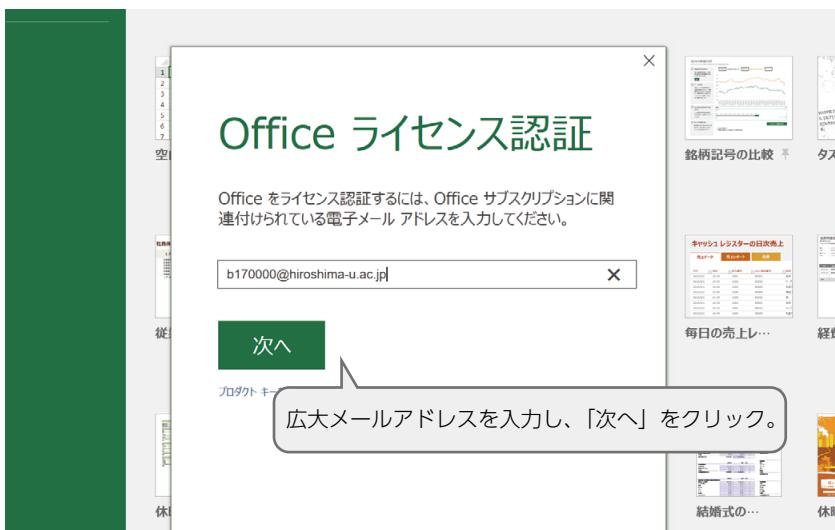
Office に含まれるアプリを起動しましょう。どれでもよいのですが、ここでは Excel 2016 を起動します。

左下の Windows マークをクリックし、表示されるメニューから「Excel2016」を探してクリックしましょう。



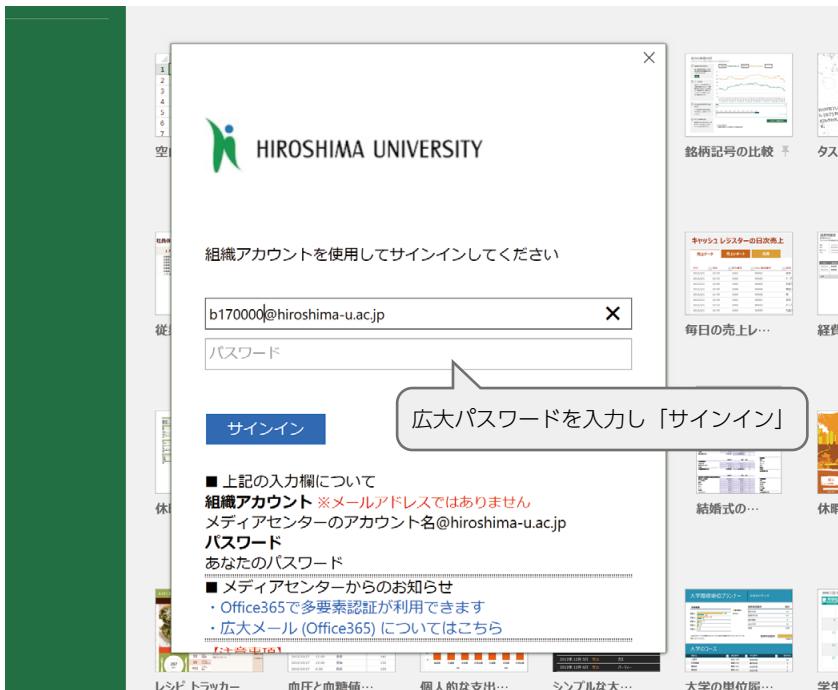
[9] 「プロダクトキーを入力してください」というパネルが出ます。市販のOfficeの場合は製品一つ一つについた番号を入れますが、今の場合は利用している人が広島大学の構成員であることを示せば良いことになっています。

「別のアクティブなアカウントを使ってサインインする」をクリックしてください。



[10] 「Officeライセンス認証」として、電子メールアドレスを入れるように促されます。「学生番号@hiroshima-u.ac.jp」と記入してください。

※広大メールアドレスは「アカウント名@hiroshima-u.ac.jp」です。アカウント名は学生番号の先頭を小文字にしたものです。(8ページ)



[11] HIROSHIMA UNIVERSITY と書かれたパネルが出ます。先程入力したメールアドレスが出ていていることを確認し、パスワードのところに「広大パスワード」を入力してください。入力できたら『サインイン』をクリックします。



[12] 正しくサインインできると「アカウントが更新されました」となります。「OK」をクリックしてください。



[13] 「同意する」をクリックすると、Office が利用できる状態になります。

※ この「同意する」は、ソフトウェアの使用許諾契約に同意することを意味します。

以上の操作をすると、PowerPoint や Word など Microsoft Office の他のアプリケーションも使えるようになります。

5. 大学のオンラインサービスへのログイン

広大メールやクラウドストレージが使えるOffice365、オンライン履修登録などをおこなう「もみじ」、オンライン学習支援システムのBb9など、大学で提供されているオンラインサービスにログインしてみましょう。

これらのサービスを利用するにはWebブラウザを使います。

※「Webブラウザ」は「インターネット」と言ったほうが通りが良いかもしれません、その呼び名は間違いですので気をつけましょう。

WindowsではMicrosoft Edgeというアプリが標準のWebブラウザとして設定されています。このアイコンをダブルクリックしてはじめましょう。



[1] 広島大学では履修登録、成績確認、各種通知はもみじを利用しています。

もみじを利用するため、Webブラウザを起動しましょう。標準のEdgeでも、さきほどインストールしたChromeでもどちらでも構いません。

まず、検索で「広大 もみじ」と入力し、「もみじ 広島大学 学生情報の森 MOMIJI」を見つけてクリックしてください。

[2] するともみじの画面が開きますね。

ここでは大学生活における様々な情報を確認することができます。

「広大 ID (B17〇〇〇〇)」「パスワード」を入力し、「My もみじへログイン」をクリック

[3] では「MY もみじ」へログインしてみましょう。

広大 ID(学生番号)、パスワードを入力し、「My もみじへログイン」をクリックしてください。

メッセージ

- 研究科掲示/Message from your Faculty, School
 - (3/27) NTUコモ社員向け説明会(未)
 - (3/2, 3/4) 西日本旅費控除式会(J 日本)。OB訪問のお知らせ(未)
 - (雨期)2016年ノーベル物理学賞セミナーのお知らせ(未)
 - 12/15.(木) 第9回ラントタイム・プレゼンション(未)
 - 第2回ランチタイム・セミナーを開催します(未)
 - 2016年ノーベル物理学賞セミナーのご案内(12月15日)(未)
 - 内閣: [重要] 総合科学部専門教育科後期選択履修の変更事項について(未)
- 休講・補講・教室変更(本日以降の情報)
 - 休講: 休講情報はありません。
 - 補講: 補講情報はありません。
 - 教室変更: 教室変更情報はありません。

[4] するとこの画面になります。

履修登録をしたり、成績を確認することができます。

また「掲示」では、授業や学部からの連絡が表示されます。

ログアウト

[5] 閲覧が済んだら、画面右上の「ログアウト」をクリックしましょう。

もみじ 広島大学 学生情報の森
MOMIJI

広大ID: 広大パスワード: 教職員の方は「いは」からログイン
Myもみじへログイン

HOME 学びのサポート 学生活のサポート 進路・就職のサポート 留学生へのサポート インフォメーション

Event&News

- お知らせ 経営協議会学外委員と役員との意見交換会の開催について /Announcement...
- 2017/3/1 2017/3/6 (金)書道部「書墨展」を開催します /Information on Exhibition on...
- 2017/2/20 [3/1まで] 留学WEEK 2017写真展 -写真募集中 /Share your study abroad photo!
- 2017/2/17 休業中の学生プラザのスケジュールについて /Student Plaza Schedule During the Holi...
- 2017/2/8 大島駅三牛牛による特別集中講座「グローバル人材創成支撑ゼミ」(春季特別講座) 開催

アンケート回答専用のログインです。アンケート以外の機能は利用できません。
※授業中に回答する場合は、必ず担当教員の指示に従って使用してください。

広大ID: 広大パスワード: アンケートへのログイン

Campus Activities

課外活動

- 2017/03/06 [ボランティア募集] 第4回広島マーケット「ひとむすびの場」[東広島ひまむすび]
- 2017/02/14 [家具提供求む!] リユース市 [え・ペー]
- 2017/02/14 ピアノデュオコンサート【Gioeli】

Focus on Campus Activities

注目の課外活動

- 広島太鼓道 支那風太鼓道選手権競演選手権 「広島太鼓道選抜」
- The 8th Hiroshima International Scrabble Contest
- 第8回広島スクレブルコンテスト優勝 Hiroshima University Scrabble Players
- 祝...個人競走65kg走距離優勝 牛乳...その他の個人競走優勝決定【体育会相撲部】
- 行事名:西日本学生相撲体重別個人選手権大会 日時:...
- 2017/02/12 第10回中四国ラブソーシャンズ選手権 日時:201...

システム運用のお知らせ

- 2016/12/21 「もみじ」サービス停止について /Notification of momiji services Unavailable
- 2016/08/08 「もみじ」サービス停止について /Notification of momiji services Unavailable

Site Map サイトマップ

学びのサポート 学生活のサポート 進路・就職のサポート 各推奨手続き

▶ 記事一覧へ

緊急連絡

現在、緊急連絡はありません。

TOPICS トピックス

一覧はこちら / Article List

**1/30(月)~3/31(金)
授業改善アンケート期間！**

必読！ 学員から学生諸君へ！／学生によき授業改善アンケート実施のお知らせ
Must read! From the President to all Students./On the implementation of the student class improvement questionnaire

(重要) 本学提供のウイルス対策ソフトを利用者は再インストールが必要です / (IMPORTANT) Requests for re-installation of the Antivirus Software R2 SCEP for Mac provided by Hiroshima University

震本地震被災地でのボランティア活動について/Volunteer activities at disaster area by Kumamoto quake

ReadSpeaker
The Voice of the Web

シラバス

何でも相談窓口

学生等からの声

**学内
アルバイト情報**

Webメール

オンライン
学習支援
システム

Bb9

Hplus

[6] もみじのTOP画面にもどりましょう。

Information Media Center, Hiroshima University
広島大学 情報メディア教育研究センター

ホーム ニュース・お知らせ すべてのサービス センター紹介 FAQ・問い合わせ

現在位置: ホーム → すべてのサービス → ウエブメールポータル

ウェブメールポータル

○ ブラウザ (Internet Explorer, Safari, Firefoxなど)を使ってメールの読み書きができます。
○ 他のメールクライアントを利用する場合は、「[広大メール（クラウドメール）](#)」をご参照ください。

以下の画像をクリックし、サインインしてご利用ください。

画像をクリック

ウェブメールの利用方法について

- 組織アカウントには、[メディアセンターのアカウント名@hiroshima-u.ac.jp](#)を入力してください。
- 差出人表記を変更（英語表記など）するためには、利用登録システムでの設定が必要です。
- [参考] [広大メール（クラウドメール）の「利用方法」](#)

提供サービス

- メディアセンター利用登録
- 広大メール（クラウドメール）
- ホームページ作成・公開(HUC12)
- 教育用情報端末(ICE)
- プリンタ・スキャナ
- キャンパスネットワークHINET・ネットワークアクセス
- グループサービス(HUC12)
- ホスティング
- HPCクラウド・アプリケーション
- 教育支援
- VODサービス
- 手続きのお願い（学生・教職員の方へ）
- その他
- ファイル一時保管・共有サービス(ownCloud)
- クラウドファイル保管サービス(OneDrive for Business)
- 多要素認証
- Skype for Business
- ウェブメールポータル

サービスへのリンク

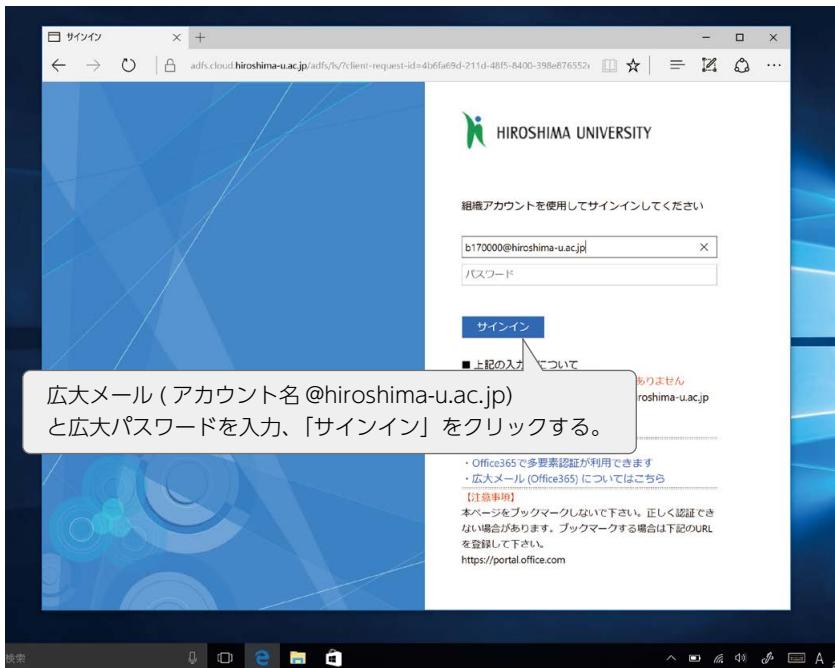
[7] 右側にバナーが並んでいます。

この中の「Webメール」と「Bb9」について説明します。

まず「Webメール」のバナーをクリックしてください。

[8] すると、メディアセンターのメールのページが開きます。

画像をクリックしてください。



[9] Office365にサインインする画面になります。広大メールと広大パスワードを入力し「サインイン」をクリックします。



[10] 最初の一回だけ、使用言語とタイムゾーンを選び画面が出ます。通常は「日本語」と「UTC+9」を選んでおけば良いでしょう。



[11] メールの画面が開きます。

大学からのさまざまな連絡は、広大メールで来ます。

常にメールチェックするようにしてください。

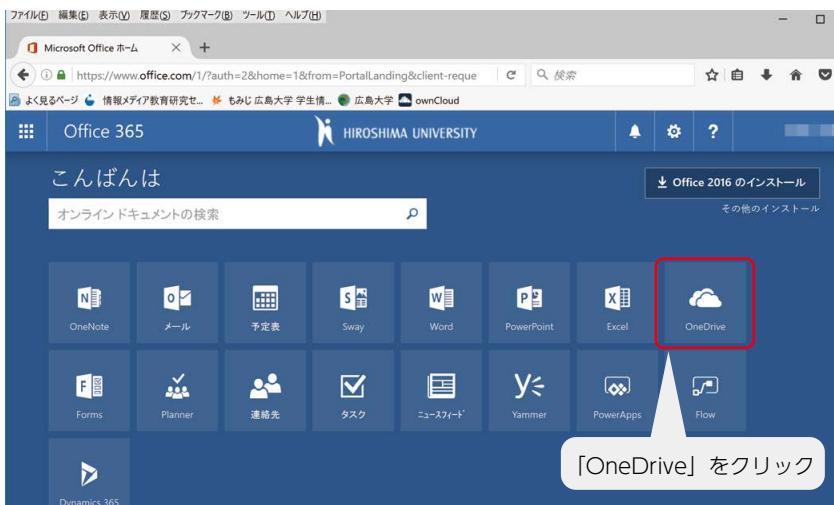
スマホでもOutlookアプリで、メールの送受信が可能です。

メールアドレスとパスワードを入力するだけですので、複雑な設定は必要なく使えます。



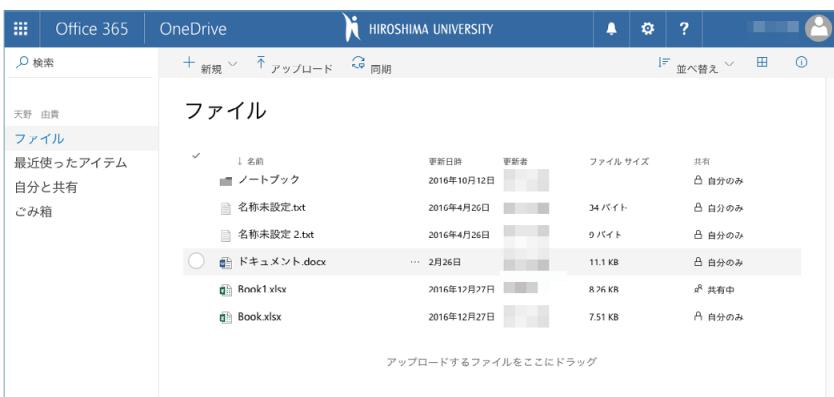


[12] 次に画面左上の「Office365」をクリックしましょう。



[13] すると Office365 で使用できるアプリケーション一覧が表示されます。

その中に「OneDrive」をクリックしましょう。



[14] ここにはひとりあたり1TBまで、データを置いておくことができます。

データのバックアップをとっておいたり、外出先でもデータを取り出したりできるようになるので、活用しましょう。

OneDrive にもアプリがありますので、スマホでも活用できます。



The screenshot shows the Hiroshima University homepage. At the top right, there is a blue banner for 'Bb9' with the text 'オンライン学習支援システム Bb9' and an image of a graduation cap. A callout bubble points to this banner with the text '「Bb9」のバナーをクリック'. Below the banner, there are several other links and sections like 'Webメール', 'Site Map', and '学生生活のサポート'.

[15] ではもみじ TOP ページに戻って、今度は 「Bb9」 のバナーをクリックしましょう。

「Bb9」というのは、広島大学のオンライン学習支援システムの名前です。

ここに授業での資料が UP されたり、ここでテストを受けたり、課題を提出したりすることができます。

The screenshot shows the Hiroshima University Virtual Learning Environment (VLE). On the left, there is a sidebar with tweets from '@huccs'. In the main content area, there is a section titled 'Blackboard Learn R9.1 (Bb9)'. This section contains a brief introduction to Bb9, a list of links (including 'Bb9 ログイン', '教職員向け情報', '学生向け情報'), and a 'Blackboard learn+' logo with a cartoon character. A callout bubble points to this logo with the text 'バナーをクリック'.

[16] 右側にかわいいイラストのバナーがありますね。これをクリックしてください。

The screenshot shows the Hiroshima University Blackboard Learn login page. It features the university's logo and the text 'Blackboard learn+ Hiroshima University オンライン学習支援システム'. Below this, there are two input fields: 'ユーザ名' (User Name) containing 'B170000' and '広大 ID 「B17〇〇〇〇」 を入力' (Enter Hiroshima ID 'B17〇〇〇〇'); and 'パスワード' (Password) containing '*****' and '広大パスワードを入力' (Enter Hiroshima Password). At the bottom is a 'ログイン' (Login) button with a callout bubble pointing to it and the text '入力したら「ログイン」をクリック' (Click 'Login' after entering).

[17] するとログイン画面が開きます。

「広大 ID」(学生番号と同じ), 「パスワード」には広大パスワードを入力してください。

入力したら「ログイン」をクリックしてください。



[18] 一番最初にログインしたときだけ、この画面が開きます。

「閉じる」をクリックしてください。



[19] 2回目からはログインしたら、この画面が出ます。

真ん中の「コース一覧」に受講できるコースが一覧で表示されます。



[20] コース一覧の中にある「情報セキュリティ・コンプライアンス / Information Security & Compliance 2017」は、全員が必ず受講しなければいけません。

6月末までに受講して、確認テストを合格して「アカウント利用確認」の手続きをおこなわないと、アカウントがロックされ、メール等が使えなくなります。

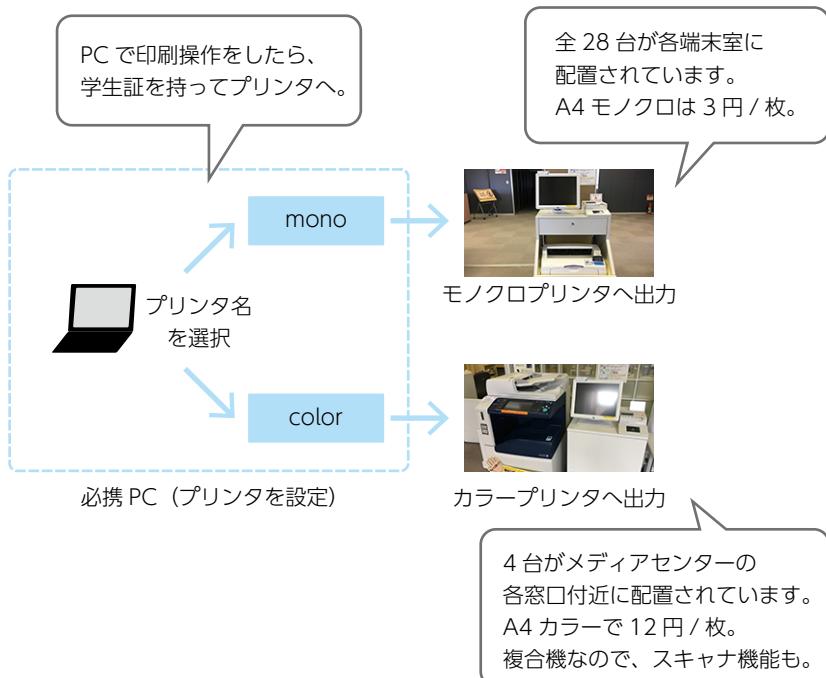
必ず受講してください。

以降は補足情報であり、講習会のときに設定しません。後日必要に応じて行ってください。



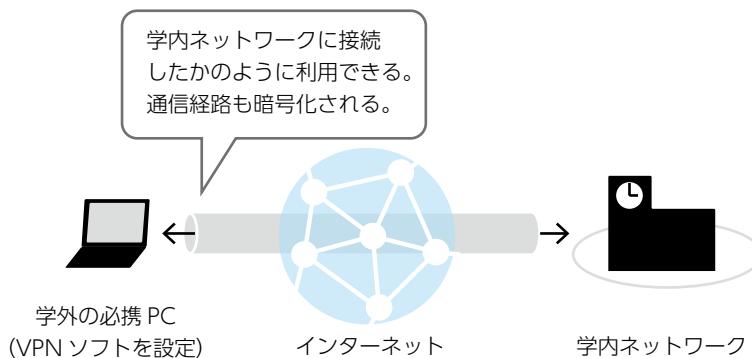
まず、OneDriveについて。一般に広く使われているDropBoxと同様に、PC用のアプリがあります。これを入れておくと、PC上の特定のフォルダとOneDriveの内容が自動的に同期されるようになります。スマホのアプリにもOneDriveがありますが、これは自動的に同期はしません。全部を同期するとスマホの容量を圧迫するからでしょう。

OneDriveのアプリは、Web版のOneDriveサイト(19ページ)から入手できます。



次にプリンタについて。メディアセンターのPC部屋にはモノクロプリンタが置いてあります。また、メディアセンター本館、西分室(西図書館内)、北分室(中央図書館内)、霞分室(医学部基礎実習棟1F)には、カラープリンタが置いてあります。これらのプリンタに、HiNETに繋いだ必携PCから印刷することができます。

印刷は有料です。学生証にチャージした電子マネーで支払います。印刷費や、必携PCから印刷するための方法については、メディアセンターのホームページを参照してください。



最後に、VPNについて。「もみじ」で成績を見る時や、前述のプリンタ利用の時など、いくつかのサービスは学内ネットワークからしか利用ができません。自宅や帰省先でこういったサービスを使いたい場合は、VPNが使えます。設定のしかたについてはメディアセンターの説明ページを参照してください。

* クラウドファイル保管サービス (OneDrive for Business)

<http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/onedriveforbusiness/>

* 持ち込みPCからメディアセンターのプリンタへの印刷

<http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/print/motikomi-PC>

* VPN(SSL-VPN)サービス

<http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/hinet/vpngw>

おわりに

必携 PC を使っていて、わからないことや困ったことがあつたら、情報メディア教育研究センターに相談してください。

対面窓口：西図書館 2F カウンター

Web 質問窓口：

<http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/helpdesk>

F3S First 3 Steps 講習会 学生向け

情報メディア教育研究センターでは、皆さんのパソコンをより活用してもらえるよう、講習会を開催しています。最初の三段階をステップアップし、学生生活を送る上で有用なパソコンの使い方をより多く身につけてください。

申し込み・詳しい説明は、下記 Web サイトをご覧ください。
<http://f3s.riise.hiroshima-u.ac.jp/>

QRコード

2017 年度前期 パソコン講習会

水曜日 12:50～14:20
西図書館 2F 演習室

パソコンスキルをUPするぞ！

4/12 PC をよりうまく活用するための基礎的な技を身につけよう
4/19 PC でメモ書き～Markdown を使ってみよう
4/26 Word・Excel・PowerPoint で図表をうまく扱ってみよう

5/10 Web ページを作ってみよう
5/17 続・Web ページを作ってみよう
5/24 Excel 活用～ピボットテーブルを使ってみよう

6/14 スライドのデザインについて学ぼう
6/21 LaTeX で文書を書いてみよう
6/28 もっと LaTeX を使いこなせるようになろう

7/5 パスワードマネージャーを使いこなそう
7/12 Mathematica を使ってみよう
7/19 CLI で PDF と画像の加工をやってみよう

マルチメディア工房講習会

火曜日 16:20～17:50
西図書館 2F マルチメディア工房

この部屋の端末には Adobe のソフトが入っています。それを使用して演習をおこないます。

6/13 はじめての Adobe Photoshop
6/20 はじめての Adobe Illustrator
6/27 はじめての Adobe Premiere

お問い合わせ先：情報メディア教育研究センター F3S 講習会実行委員会 f3s@riise.hiroshima-u.ac.jp

情報メディア教育研究センターでは、皆さんの必携 PC をより活用してもらえるよう、F3S (First Three Steps) 講習会を開催しています。

学生生活を送る上で有用なパソコンの使い方について、一つでも多く身につけてもらえるようさまざまな内容を準備していますので、興味のあるものが見つかったら、ぜひ参加してください。

